

日連発第20-878-1号（教開）
2020年12月27日

ボーイスカウト都道府県連盟
理事長 各 位
県連盟コミッショナー 各 位
事務局長 各 位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
日本連盟コミッショナー 福嶋 正己

新型コロナウイルス感染への対応について (注意喚起)

新型コロナウイルス感染については、感染拡大の増加により医療機関の病床のひっ迫がさらに深刻化しており、「ステージ4」の指標を7都道府県で超えています。

すでに該当地域の県連盟、地区、団では、活動自粛の判断などいただき、ご対応いただいておりますが、今一度、スカウト関係者におかれましては、各地域の状況に応じた対応を引き続き行うようお願いいたします。

先の注意喚起の繰り返しとなりますが、下記の配慮事項等によりご対応ください。

記

<スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン>

「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を確認いただき、ご対応ください。

https://www.scout.or.jp/member/covid19_scout_guideline/

※**ステージ4**は、爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階です。**ステージ4にある地域については**、文部科学省からの学校の行動基準でも感染リスク高い強化活動は行わない等が示されています。**各都道府県での地域状況、要請などに従い、活動自粛のご対応をお願いします。**

<活動における配慮事項>

1. 地域の感染拡大状況を注視し、スカウトたちの安全を第一に考えた活動を行う。
2. 活動内容の変更や延期、中止を視野に入れ、地域社会における感染拡大のリスクを高めないように努める。
3. 関係者全員（スカウト、指導者、ご家庭など）が、「新しい生活様式」の徹底に努める。

<感染拡大の可能性がある場合>

1. 感染リスクはゼロにならないことを前提として、スカウト活動に関連した活動で、感染が拡大した、もしくは拡大の可能性が疑われるような事態があった場合は、関係者は各組織を通じた連絡（団→（地区）→県連盟→日本連盟）を速やかに行う。
2. この際に、感染者及びその家族等への差別・偏見・誹謗中傷などが生じないように十分にサポートする。

以上